

令和 5 事業年度

# 決算報告書

自：令和 5 年 4 月 1 日

至：令和 6 年 3 月 31 日

国立大学法人千葉大学

令和5年度 決算報告書

国立大学法人 千葉大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	17,842	18,173	331	(注1)
施設整備費補助金	3,574	2,266	△ 1,308	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	1,602	3,695	2,092	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	-	-	-	
自己収入	53,203	52,743	△ 460	
授業料、入学期及び検定料収入	8,902	8,984	82	(注4)
附属病院収入	43,760	42,896	△ 863	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	541	861	320	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	8,097	9,266	1,168	(注7)
引当金取崩	362	425	62	(注8)
長期借入金収入	426	175	△ 250	(注9)
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	1,280	2,255	974	(注10)
引当特定資産取崩	-	-	-	
計	86,390	89,000	2,610	
支出				
業務費	70,677	70,982	304	(注11)
教育研究経費	24,746	24,925	178	
診療経費	45,930	46,056	125	
施設整備費	4,000	2,439	△ 1,560	(注12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	1,343	3,426	2,082	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	8,097	8,425	327	(注14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	2,270	2,266	△ 4	(注15)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	2,098	2,098	(注16)
計	86,390	89,639	3,248	
収入 - 支出	-	△ 638	△ 638	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算額に計上していない前年度繰越事業を実施したことや、教育研究基盤維持経費が交付されたことにより、予算額に比して決算額が331百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業の一部を令和6年度に繰越したため、合算して予算額に比して決算額が1,308百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業等による増加のため、予算額に比して決算額が2,092百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料の値上げや出願者数の増加により、予算額に比して決算額が82百万円多額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、主として入院患者数が見込みを下回ったことにより、予算額に比して決算額が863百万円少額となっております。
- (注6) 雑収入については、主として講習料収入、学校財産貸付料等の増加により、予算額に比して決算額が320百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として産学連携等研究収入の増加のため、予算額に比して決算額が1,168百万円多額となっております。
- (注8) 引当金取崩については、予算段階では予定していなかった退職給付引当金等の取崩を行ったため、予算額に比して決算額が62百万円多額となっております。
- (注9) 長期借入金収入については、主として事業の一部を令和6年度に繰越したため、予算額に比して決算額が250百万円少額となっております。
- (注10) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった病院再開発経費の取崩を行ったため、予算額に比して決算額が974百万円多額となっております。
- (注11) 業務費については、外国旅費の増加や、医薬品費・診療材料費の増加により、予算額に比して決算額が304百万円多額となっております。
- (注12) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,560百万円少額となっております。
- (注13) 補助金等については、主として(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が2,082百万円多額となっております。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、主として(注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が327百万円多額となっております。
- (注15) 長期借入金償還金については、工事計画の変更により、予算額に比して決算額が4百万円少額となっております。
- (注16) 過年度の財産処分収入を施設費納付金として大学改革支援・学位授与機構へ納付したため、予算額に比して決算額が2,098百万円多額となっております。